



国際支援事業視察交流ツアー(インド)に参加して

2020年1月30日～2月6日

農村地域女性の自助グループをリンクする協賛市プロジェクト3年目、今年も多く生産者の参加があり活気がありました。WEのブースもなかなかの人気でした。毎年、開催に適した場所を探し、地域警察・消防署、町内会の関係している政党からの許可を貰い、参加者の呼びかけ、セレモニーで講演してくれるリソースパーソンへの参加依頼、生産者の宿泊・食事、広報宣伝活動など大変な準備です。担当スタッフの皆さんには感謝です。3年間でコルカタのいろいろな場所で7回ほどの開催、多くの成果があります。生産者グループと都市部の消費者とがつながって生協のような関係ができました。有機菜園のスクールガーデンが拡がり給食で使われています。政府関係のショップに生産者の加工品を置いてもらえるようになりました。その関係が持続して、広がることを願わずにはられません。

村の女性グループの菜園も広がって、野菜の種類も増え大きく育っていました。私たちの支援による成果が、顔と顔の見えるモニタリングで実感することができとても嬉しいです。

(運営委員 河野 秀子)



協賛市：WE21 ジャパンのブース



多くの野菜を立派に育てている村の女性

パキスタンにおける青少年の地域平和活動とアフガニスタンとの連携

～ 一般社団法人平和村ユナイテッド ～

日本国際ボランティアセンター（JVC）は、アフガニスタンで、平和は武器ではなく話し合いによって構築するべきだとJVCアフガニスタン事務所が現地法人化した「Your Voice Organization」(YVO)と「ピースアクション」の活動を続けてきました。しかし、「武装勢力はパキスタンとの国境地帯に、相手国側が武装勢力を支援していると相互非難、一国だけの取り組みではパキスタンにもアフガニスタンにも平和は築けないのでは…」とアフガニスタンの平和のための活動を他の地域にも広げさらに発展させていくという考えから、パキスタンで一般社団法人「平和村ユナイテッド」が設立されました。

「暴力的な過激主義の影響を受けやすい青少年層による平和的な地域社会活動により、地域から暴力や紛争をなくしていく。活動に関わった青少年たちを中心に、アフガニスタンとの交流を行い、平和のための両国間の連帯につなげる」を活動目的に、アフガニスタンのYVOと協働していきます。ここには長きに渡ってJVCでアフガニスタンの平和活動に関わってきた元スタッフの平和に対する熱い想いがあります。WE21 ジャパンみなみは、その想いに賛同し今年度から支援を行っていきます。

(運営委員 河野 秀子)



新しい国際支援先を紹介します！

4・5月活動報告

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言を受けて、臨時休業しました。

6月活動報告

営業日数 22日
売り上げ 434,030円
顧客数 519人
物品提供延べ人数 55人

ボランティア

募集！

(体験歓迎)

「WE」とは

women's empowerment
(女性が力をつける)の略



～目次～

- 第13回通常総会報告…1
- 2019年度活動実績…1
- 2019年度国際支援実績…2・3
- 国際支援先視察ツアー報告…4
- 国際支援新規PJ…4

WEショップみなみ通信

発行：特定非営利活動法人 WE21ジャパンみなみ 発行責任：牧島佐代子

新型コロナウイルス感染防止対策をして営業します！

～ご協力をお願いします！～

NPO法人WE21 ジャパンみなみの第13回通常総会を5月25日井土ヶ谷の生活館みなみで開催しました。今年は、新型コロナウイルス感染リスクを避けるために、「書面表決・委任状」による総会となりました。正会員50名中 当日出席5名、書面表決35名、委任状3名 合計43名で総会は成立し、提案された議案について、すべて異議なく承認されました。

2019年度、事業基盤である資源のリユース・リサイクルを推進する事業については、2020年2月以降、新型コロナウイルス感染が日本国内外で拡大し、WEショップの運営もその対策に追われることになりました。3月には臨時休業、イベントの延期などをしましたが、予定していたフェアは、ボランティアと運営スタッフのショップへの思いに支えられて実行でき、ショップ事業高は5,907,720円(予算比98.5% 前年度比97.7%)、前年には及ばなかったものの、最終的に年間822,421円の国際支援・募金ができました。

今後も、安心して、お買い物を楽しんでいただけるように、新型コロナウイルス感染防止対策をとってまいります。

(代表 牧島 佐代子)

お客様にお願い

- ・入口での手指の消毒
- ・店内でのマスクの着用
- ・混雑時には、入店される人数を制限させていただきます。



店内対策

- ・レジ前のシート設置
- ・共有部分の消毒
- ・風通しを良くする。換気。

ボランティアやスタッフ

- ・体調管理、検温
- ・マスク着用、手洗いの励行

ご支援・ご協力、ありがとうございました！

2019年度の活動実績(2019年4月～2020年3月)

	営業日数	売上(円)	買物人数	寄付者数	ボランティア数
4月	24	480,910	515	111	70
5月	22	568,446	720	168	74
6月	24	469,260	522	148	66
7月	24	469,655	883	100	80
8月	22	458,910	814	108	66
9月	21	373,170	422	125	69
10月	24	670,785	823	181	71
11月	23	499,755	567	191	69
12月	20	509,579	511	147	67
1月	20	516,150	646	126	62
2月	20	494,285	507	105	59
3月	14	396,815	392	105	32
合計	258	5,907,720	7,322	1,615	785
平均	22	492,310	610	135	65

各人数は延べ人数。
(ボランティア人数は運営スタッフ稼働分を除く)

2019年度天ぷら油のリサイクル
回収 24回 回収量 501kg
CO2削減量 1,303kg

確定申告・税金の納入

横浜南税務署 法人税 161,100円
 地方法人税 7,000円
南県税務署 法人事業税 36,500円
 地方法人特別税 15,700円
 法人県民税 25,100円
南区役所 法人市民税 70,100円
 合計 315,500円

WEショップみなみ井土ヶ谷店

(定休日・営業時間変更)

URL <http://we373.ciao.jp>

定休日：日曜・祝日・土曜

営業時間：平日 10時半～16時半

〒232-0006 横浜市南区南太田3-5-4 ピア21ヨコハマ 101

TEL/FAX 045-715-4410

2019 年度民際支援事業活動を紹介します！

ご協力・ご支援ありがとうございます！

WEショップみなみでは、収益よりアジア地域の人たちが生活の質を向上させ、自立して生きていくための支援や東日本・熊本の震災復興支援を行ってきました。

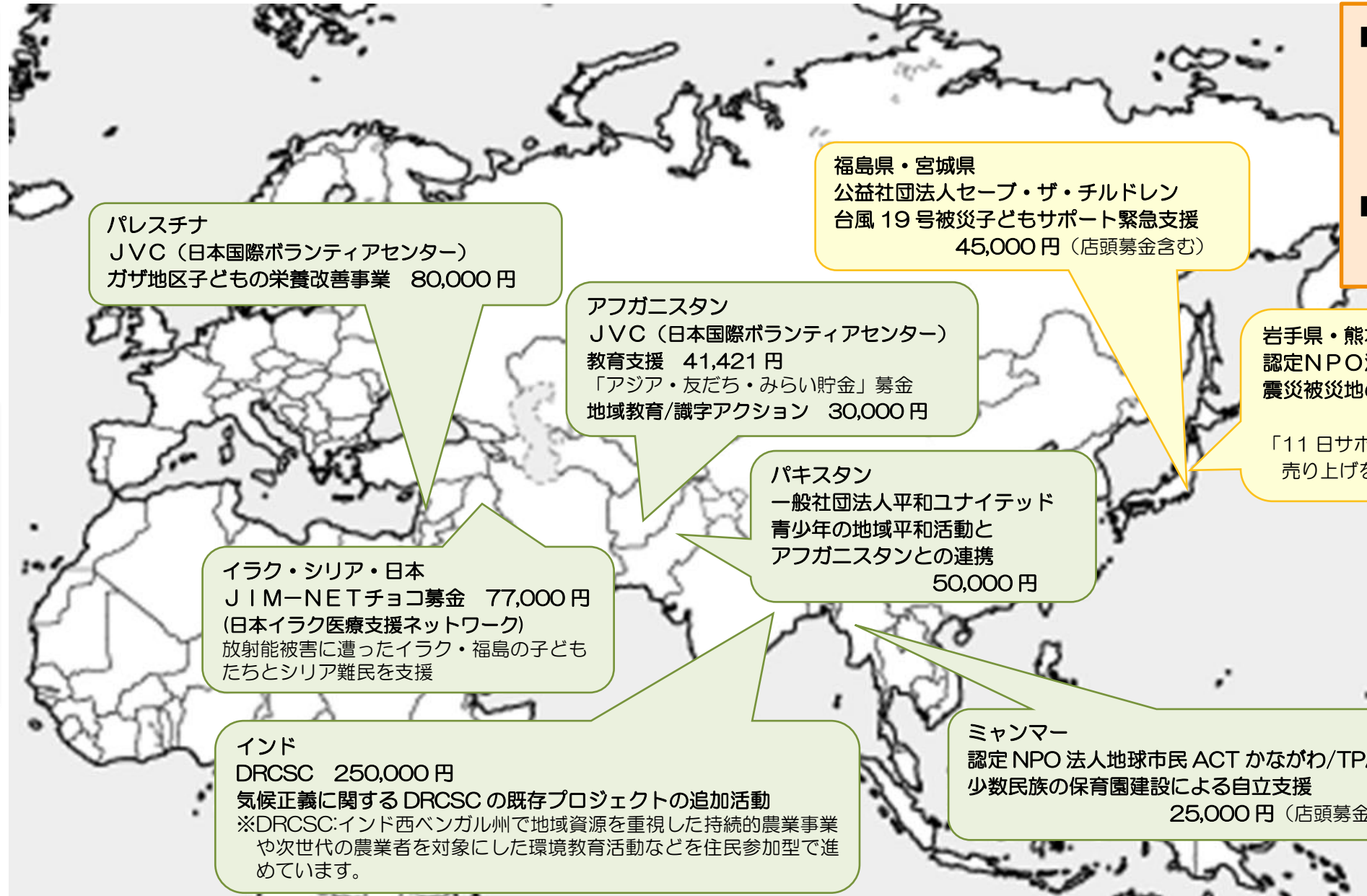


パレスチナ
ガザ地区子どもの栄養改善事業
(JVC提供)



コラボ・スクール 大槌臨学舎
(カタリハHPより転載)

2011年11月よりハートブローチ、
2014年3月より
花ブローチの販売に
取り組んでいます。



■ 民際支援金総額

	822,421円
海外	553,421円
国内	269,000円
■ フェアトレード等	299,812円

震災支援グッズ実績		仕入金額 (円)	
福島県	おくや	震災復興サポート	25,140
宮城県	(有)ムラカミ	週間物品販売	25,320
合計			50,460

7月のフェアトレード
週間では、タイの女性
たちの草木染のポーチ
などを販売しました。



フェアトレード実績		仕入金額 (円)	
フィリピン	ジンジャーティ	80,500	
フィリピン	シサムコーヒー	45,192	
パレスチナ	オリーブ石けん	11,459	
インドネシア	チョコレート	23,316	
合計		160,467	

WEショップみなみでは、フェアトレード（公平な貿易）で取引される食品などを仕入れ、販売することで、途上国の生産者を応援する活動をしています。



チョコラ デ パプア
インドネシア・パプア州の先住民族の
カカオ豆使用



ジンジャーティ
フィリピン山岳地帯の先住民族の手作り



オリーブ石けん
パレスチナ
難民女性の経済自助



シサムコーヒー
フィリピン山岳地帯の先住民族を支援